

# 象成

栃木市立大宮北小学校だより

令和6年度 1月号 HP版 文責：校長

明治6年に本校の前身として開校された「象成学舎」の名にちなみ、学校だよりの題字を「象成」(しょうせい)としました。

大宮北小・ホームページ

<https://tm2.tcn.ed.jp/o-kita/>

QRコードから

スマートフォン等でも

日頃の様子をどうぞ

ご覧ください。



令和7(2025)年の始まり…あけまして おめでとう ございます。



元気に校歌を歌う子どもたち

今年度は、土日を入れて13日間の冬休みが終わり、元気な子どもたちが、学校に戻ってきました。健やかに新年を迎えられたことと思います。

2学期の終業式には、子どもたちに「年末・年始らしい過ごし方をしてほしい」と、話をしました。「大掃除や部屋の片付けを頑張ったよ」「餅つきやおせち料理作りを一緒にしておいしかったよ」など、子どもたちも家の手伝いをした…という声がたくさん聞こえてきました。この時季は、新しい年を迎える準備をしたり新たな目標「新年の抱負」を掲げたりして、家族のきずなを確かめ合う大切な時季ですね。令和7(2025)年が、皆様にとって幸多き1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

さて、第3学期の始業式には、新しい年のことや干支(巳年)について紹介した後、次のような話をしました。3学期は、1年の中で一番短い期間(6年生:47日間、1から4年生:50日間、5年生:51日間)ですが、1年間のまとめをするとともに、次の学年につなげていくための大切な期間です。春にはしっかり新しい芽を出していけるように、1日1日を大切に過ごしていきましょう。

3学期に頑張ってほしいことを二つ、2学期の振り返りから、少しバージョンアップして掲げました。①いいところ みつけ +1(プラスワン) [少しの変化(+1の成長・頑張り)を意識して目標にして伸びること] ②言葉で表す [見つけた「いいところ」を認め励まし合うこと・自分のため、みんなのためになる「ありがとう」をいっぱい伝え合うこと・周りの様子で気付いたこと(-1の違い)にも声掛け合うこと] を大切に学校のしていこうと、子どもたちに投げ掛けました。今年度の締めくくりを“みんな笑顔”で過ごしていけるよう、教職員一丸となって努めてまいります。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



第2学期 終業式 12/25



第3学期 始業式 1/8



インフルエンザ等の感染症流行が心配な時季なので、体育館に集まるリスク軽減と寒さ対策のため、校長室から Teams で配信しました。それぞれ、代表児童3人ずつが、堂々と作文発表できました。名前を呼ばれた時の「はい」という返事、音読するときの姿勢等、大変立派な態度でした。各教室では、大型テレビの画面を通して、手を挙げたり拍手をしたりして意思表示しながら、集中して校長や児童指導主任からの話を聞くことができました。

本校は、全校児童が体育館に移動するのに、とても時間がかかります。これからも、儀式や集会の方法について、対面とリモートで行うよさを活かし取り入れながら、より充実した学校行事を進めていきたいと思っております。

## 「地域とともにある学校」づくりの推進(とちぎ未来アシストネット)



2年生:「かけ算九九」の検定支援

校内教育支援センター「いろどり教室」:様々な場面での学習支援



いつもありがとうございます。



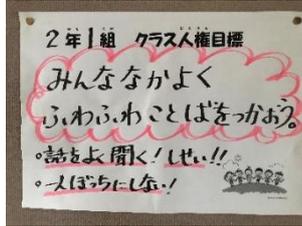
元気いっぱい 夢いっぱい 仲良しいっぱいの 大宮北小



## 心の豊かな子を育てるために

### 校内人権週間 12/2(月)~12/6(金)

この期間に日頃の実践を振り返り、さらに啓発を図るよう全校で取り組みました。クラスで取り組む人権目標と個人の具体的な行動目標を掲げたり、道徳・学活の時間には、発達段階に応じた指導をしたりしました。給食の時間の放送で、「人権に関する作文」の朗読をして意識を高める取組も行いました。これからは「みんながしあわせ」を合言葉に、「互いのよさを認め合い、助け合いながら生き生きと活動する子」「生活の中の偏見や差別に気づき解消に向けて行動する子」を育ててまいります。



## 小中一貫教育の充実

### 特別支援学級合同学習会 12/6(金)

大宮北小の体育館に、東陽中・国府北小の友達が集まり、3校混合のグループごとにレクリエーションをしました。本校のびのび・いきいき学級の子どもたちも、「ポッチャ」の説明や模範演技を務めるなど、意欲的に取り組みました。他校の友達との交流を深め、仲良く楽しむことができました。



## 心身ともにたくましい子を育てるために

### 自分と仲間を信じて 有終の美を飾った 駅伝交歓会 12/5(木)

課外活動 駅伝部として練習を続けてきた子どもたちの中から10名が参加し、栃木市総合運動公園内で栃木地区小学校駅伝交歓会が開催されました。友好レースでは、男子2名・女子2名がチャレンジし、その後の本レースでは、男子3名・女子3名が襷(たすき)をつなぎ、見事「優勝」することができました。

大会後に、襷に選手の名前と記録を刺しゅう(PTA 環境整備費より支出)していただきました。

さらに1/10(金)には、一緒に練習してきた4・5・6年生が久しぶりに集まり、練習に取り組んできた「努力賞」を一人一人に校長から手渡しました。襷には、たくさんの人の思いが込められていること、大宮北小は大勢で切磋琢磨しているからこそ記録が伸びたことも含め、この優勝は、多くの人の支えがあって得られたものであり、誇りに思っしてほしいということを伝えました。体力の向上とともに、目標に向かって頑張り抜く心のたくましさも育ったので、これからは、運動面はもちろん、他の場面でも発揮してほしいと期待しています。その後、4チームに分かれて襷をつないだリレーをして楽しみました。

長きにわたり行われてきたこの大会ですが、今回を最後に、終了することになりました。コースやチーム編制を変えながら行われてきた大会の終了については、陸上交歓会同様、惜しまれる声も多いと思います。これまで支えてくださった皆様に、深く感謝いたします。

本校の課外活動(運動部:陸上・駅伝)については、時間をかけて話し合いを繰り返し、先日の学校運営協議会においても協議していただいた結果、次年度からは「実施しない」となりましたので、ここでお知らせいたします。運動への意欲が高い子どもたちも多いことから、今後はクラブ活動の充実を図り、社会体育等の情報提供に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



朗読ボランティア「はなみずき」の方が、山本有三 作「路傍の石」に登場する主人公をモデルにした「吾一人形」(手作り)を寄贈してくださいました。図書室に飾らせていただきました。お心配りをありがとうございました。



東陽中学校区の小中学校では、毎月14日を「トーヨーの日」として、家庭内のコミュニケーションをより深めていくための「家ぞく団らんの日」としています。

